



2021年5月28日

各 位

会 社 名 川口化学工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山田 秀行
 (コード番号 4361 東証第2部)
 問合せ先 常務取締役 荻野 幹雄
 (TEL 048-222-5171)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月5日に公表した2021年11月期第2四半期連結累計期間(2020年12月1日～2021年5月31日)及び2021年11月期通期(2020年12月1日～2021年11月30日)連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年11月期第2四半期連結業績予想数値の修正

(2020年12月1日～2021年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,500	百万円 150	百万円 150	百万円 110	円 銭 90.33
今回修正予想(B)	3,900	250	250	190	156.02
増減額(B-A)	400	100	100	80	
増減率(%)	11.4	66.7	66.7	72.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年11月期第2四半期)	3,370	83	83	63	51.79

2. 2021年11月期通期連結業績予想数値の修正

(2020年12月1日～2021年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,100	百万円 250	百万円 250	百万円 180	円 銭 147.81
今回修正予想(B)	7,650	350	350	260	213.50
増減額(B-A)	550	100	100	80	
増減率(%)	7.7	40.0	40.0	44.4	
(ご参考)前期実績 (2020年11月期)	6,628	80	82	59	48.73

3. 修正の理由

2021年11月期第2四半期連結業績予想及び2021年11月期通期連結業績予想における売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益につきまして前回発表値を上回る見込みとなりましたので修正を行うものであります。

2021年11月期第2四半期連結売上高及び2021年通期連結売上高は、前年同期比それぞれ15%程度増加する見込みとなりました。主要製品であるゴム薬品部門において、自動車関連産業の半導体不足による減産影響が懸念されましたが、当第2四半期では大きな影響は無く、流通在庫を従前より手厚くする傾向が見られ順調な受注を獲得し売上増となりました。また、景気回復傾向が顕著な中国の子会社においても、当第2四半期、通期売上見込みが前年同期比大幅な増加となる見込みです。併せて、医療用ゴム用途製品における拡販は維持されるものと思われ、中間体部門やその他部門においても、医薬品用途脱水縮合剤の需要に合わせた生産体制を強化するなど、当社グループの生産活動において、効率生産原価低減を目指した結果、予想値の修正を行うものであります。

※新型コロナウイルス感染症の影響が不透明である等、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上